

R3年度 柳ヶ浦小 目標協働達成

■学校の教育目標:考え行動し、自他の「いのち」を大切にできる 柳っ子の育成

育成を目指す資質・能力:言語能力、問題発見・解決能力

計画(8月18日)					
重点目標	達成指標	重点的取組		取組指標 <small>※誰が、何を、どれくらいの頻度で</small>	担当
自課 学解 び決 考学 習を 通ど しも ての 育 成	○校内学力調査におけるD層の割合15%以下 ○単元末テストでのD層(平均60点未満)の割合10%以下 ○「チャイム席・学習準備・右側通行」が守れた児童85%以上(AB回答)	学校	○板書とノートの一体化を図り、新大分スタンダードを基本とした1時間完結型の授業を実施する。	・子どもたちが自分の考えをもちやすく、学習意欲を高めることができるような「なぜ～だろうか」「～を使って説明できるか」等の追求課題の提示を行う。 ・授業の「まとめ」「振り返り」において、自分の考えを書いたり、発表したりする場面の設定を行う。	知育部
			○低学力層の児童を中心とした学習支援の推進	・基礎学力の定着を図るため、個に応じた「復習タイム」を実施する。(朝10分・週1回) ・算数の授業を中心に、授業初めに3分間程度の「復習タイム」を設け、既習事項の定着を図る。	
			○学習・生活規律の徹底・継続・習慣化(みそあじ運動含む)	・チャイム席・学習準備・右側通行が守れるようにキーワードをもとに指導の徹底を図る。	
		家庭	○家庭学習の定着	・保護者は、学年に応じた家庭学習時間を確保し確認する。 ※家庭学習の手引き活用 ※「にこにこカード」の取り組み実施。	知育部
地域	○学習支援の充実	・地域の方は、学校運営協議会の要請に応じて、本の読み聞かせ等にボランティアとして支援する。	地域協働推進		
自分 他を 大切 にし 、対 話ど も話 のし 合 成 い を 通 し	○単元末テストにおける「思考力・判断力・表現力」の観点での正答率を80%以上 ○「先生・ともだち・地域の方にあいさつができた」児童90%以上(AB回答)	学校	○自分の考えを伝え合うことができるような学習形態の工夫	・単元の中で1回以上は、課題に対する自分の考えを書かせ、ペア・グループ学習を通して、友だちの考えと比べ、発表させる学習形態を取り入れる。	知育部
			○「思考力・判断力・表現力」向上を目指した「新大分スタンダード」の徹底	・単元の中で1回以上は、思考ツール(ロイロノート等)を活用した授業や言語活動を取り入れた授業を仕組む。	知育部
		家庭	○家庭でのあいさつの推進	・保護者は、毎日進んで「おはよう」「おやすみ」等の気持ちのよいあいさつをする。 ※「にこにこカード」の取り組み実施。	徳育部
		地域	○あいさつと温かい声かけの推進	・地域の方は、毎日の登下校時に温かいあいさつをしたり見守りを行ったりする。	地域協働推進
自 ら課 題を 取 組 む 子 ど も の 課 題 に 友 だ ち と ね ば り 強 く 協 働	○「生活科や総合的な学習の時間が楽しいと感じる児童」80%以上(AB回答) ○「縦割り掃除に最後まで取り組めた」「三冠戦に最後まで取り組めた」児童90%以上(AB回答) ○「自分たちの力で学校・家庭生活をよりよくするため、考え行動できた」児童85%以上(AB回答)	学校	○生活科・総合的な学習の時間を中心とした課題解決学習の実施	・生活科や総合的な学習の時間において、地域の「ひと・もの・こと」を活用した授業を学期に1回以上は行う。	知育部
			○学校生活に関する取り組みの徹底・継続・習慣化(みそあじ運動含む) ○「自治の力」育成のための特別活動・縦割り活動の推進 ・縦割りもくもく掃除 ・三冠戦(運動会・リレー大会・縄跳び大会) ※キーワード1:考えて行動する(考動) ※キーワード2:心のアンテナ・心のプレーキ	・もくもく掃除の徹底を図る。(全教職員で声かけ・掃除に取り組む) ・月に1回以上は、生活・運動目標(児童会等からの提案)の達成や学級の取り組み(係活動・課題)について、話し合い活動をもつ。	徳育部
		家庭	○長洲ブロック「家庭の日」の取り組み推進 ※「親子の会話」「いっしょに仕事」「親子読書」「ノーマディアデー」等	・保護者は、子どもと決めた「長洲ブロック「家庭の日」」の取り組みを週1回以上行う。 ※「にこにこカード」の取り組み実施。	徳育部
		地域	○学習支援活動の充実とCSの機能を活用した取組	・学校や学年のニーズに応じたボランティアを招聘する	地域協働推進
退 庁 時 刻 の 徹 底	○最終退庁予定時刻を17時30分とし、その前後30分を目安に退庁する教職員の割合85%以上	学校	○会議等の効率的運営 ○業務の優先順位・劣後順位の意識	・教職員は、児童の最終下校時刻を厳守する。 ・提案者は、事前に議題を分掌部会にかけ、内容を精査した資料の配布を行う。	教務
		家庭	○登校・下校時の声かけ・見守り・パトロールの実施	・保護者・地域の方は、警察等と連携を行い、積極的に登校・下校時の声かけ、見守り、パトロールを行う。	地域協働推進
		地域			

空きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養

働き方改革の推進